

## ペレットストーブで床暖房を

2019.11.5

◆ ペレットストーブとは燃料に木質ペレットを使用する暖房機器です。本体にペレットを貯蔵するためのタンクが内蔵されており、電源を使用して少しずつペレットを燃焼室へ送り出します。排気はファンで強制的に屋外へ排出します。薪ストーブと違い扱いやすいのがメリットです。



寒い日に、炎を見るとほっとします



前面の扉を開き内部を見る



ペレットの一袋

ペレットとは、正確には木質ペレットと呼ばれます。間伐材や木屑・廃材等を再利用して製造される木質バイオマス燃料（リサイクル燃料）です。メンテナンスは、燃焼室に残ったクリンカー（灰が溶けて固まったサクサクした塊）は、こまめに取り除いてください。放置しておくと燃焼に必要な空気の供給が遮られ、不完全燃焼や逆火の原因となります。

※上記解説文は、「基礎知識 ペレットストーブ入門」のサイトより

◆ ペレットストーブをOMソーラーの家に設置しました。一般的には、ペレットストーブの暖気は室内に放熱されますが、このOMソー

ラーの家に使ったペレットストーブは床下に暖気を吹き込むタイプを使用しました。

OMソーラーの家は、太陽熱を屋根面で集熱しダクトで床下にファンで送風し、床面を温めるとともに室内も温めてゆきます。このシステムの中に床下送風用のペレットストーブの熱を床下に吹き込んで太陽熱のシステムに組み込んで暖気を循環させます。

しかしOMソーラーシステムは、天候が悪い日や夜間は暖気はとることができませんのでペレットストーブが有効に働きます。

この床下吹き込み式ペレットストーブは、OMソーラーの家の家と相性がピッタリですし、床暖房用として床下に暖気を吹き込まれるように設計をすれば床暖房の家となります。

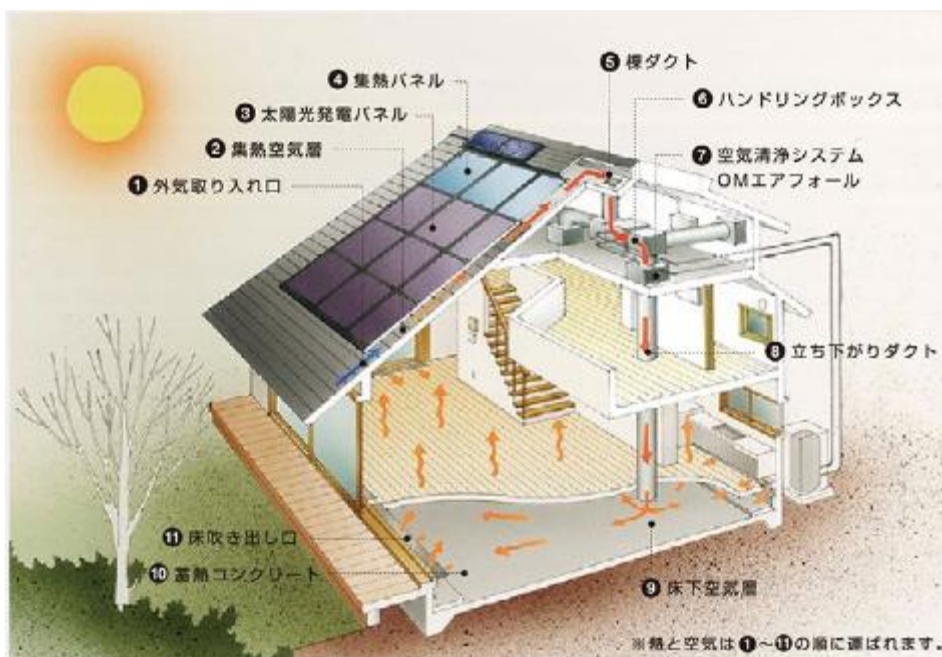
### しくみの基本

OMソーラーのしくみは、太陽で床暖房する冬の働きが基本です。

太陽熱を集めて、蓄熱して、家全体を持続的に温めるといったパッシブソーラーシステムが中心です。



### 冬と夏のしくみ



※上の2図は、しくみ | パッシブソーラーのしくみ - OMソーラーのサイトより